

一般国道10号 南町南交差点改良事業（平成30年度完成）

交通安全対策

概要

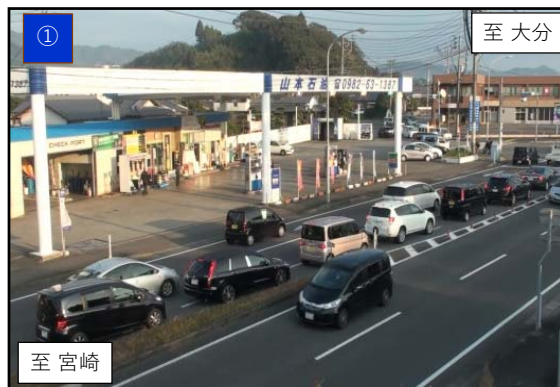
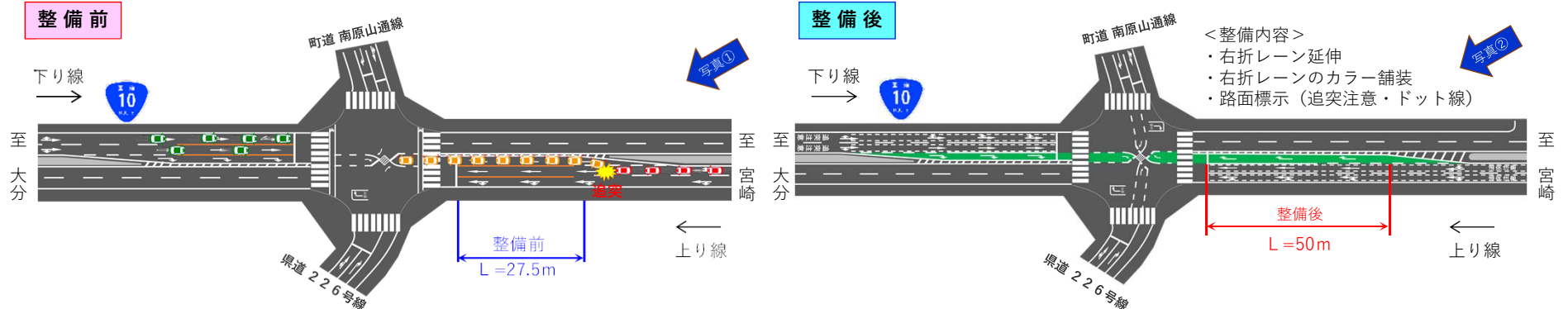
当該箇所は、門川町の中心市街地の南側に位置し、国道10号と町道南原山通線及び県道226号線が交差する交差点で、朝夕のラッシュ時には交通量が多く右折レーンの延長が不足しているため、右折待ち車両による直進阻害が発生し、追突事故の危険性が高い状況でした。

そのため交通事故対策の施策「事故ゼロプラン※」の事故危険区間に位置づけ平成29年度から事業を実施し、平成30年度に完成しました。

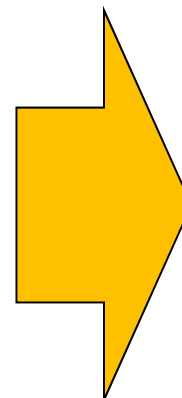
事故ゼロプラン展開中

※「事故ゼロプラン」とは、交通事故が多発する特定の区間等に対して、集中的・重点的に交通事故対策を実施することで、交通事故撲滅を目指す取り組みです。

広域図



右折する車両が直進車両を阻害



交通事故対策を実施し、安全な走行を確保